

墨田区のお知らせ

No.1913

2019年
(平成31年)

1/1

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容

2・3面・・・元日特別対談「町会・自治
会が、すみだの未来をつ
くっていく」

4面・・・すみだ健康マップ

つながる
墨田区

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>

謹賀新年

今年の干支「亥」にちなみ、北斎が描いた猪を集めてみました。

[問合せ] 広報広聴担当
☎5608-6223

北斎漫画

北斎の代表作の一つ『北斎漫画』。北斎の門人をはじめ、広く絵の愛好家のための教科書として、十五編まで出版されました。北斎の高い画力が存分に発揮されています。

絵手本『伝神開手 北斎漫画 初編』
*左右反転して掲載

絵手本『伝神開手 北斎漫画 十五編』



今様櫛撻雛形

(いまようせつさんひながた)
櫛とキセルを作る職人向けのデザイン集。シンプルに描かれているのが分かります。

絵手本『今様櫛撻雛形 櫛之部下』

略画早指南

(りやくがはやおしえ)
定規とコンパスで絵を描く方法を図示した絵手本です。幾何学図形のみで、対象の特徴を見事に捉えています。

絵手本『略画早指南 初編』



【協力】すみだ北斎美術館

区民の皆さんには、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

「平成」を締めくくり、新たな時代の幕開けとなる本年は、区の基本計画に掲げる「すみだの夢」実現に向けた施策をさらに推進し、人と人が温かい心でつながり、笑顔と賑わいにあふれた「暮らし続けたい、働き続けたい、訪れたい」まちづくりを着実に進めていきます。

また、東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックの成功とレガシーの構築に向けて、区民の皆さんと力を合わせ「オールすみだ」で取り組んでいきます。

本年が皆さんにとりまして、幸多き年となりますよう、心から祈念いたします。

平成三十一年一月一日

墨田区議会議長
瀧澤良仁墨田区長
山本 亨

町会・自治会が、すみだの未来をつくっていく

地域のつながりを作り、まちを住みやすくしていく

石倉会長： 町会・自治会はまちの潤滑剤のようなものです。地域を住みやすくするため、人と人とのつながりを作ったり、安全・安心に関する活動を行いながら、住民の要望を吸い上げて、それをまちづくりに反映させたりしています。

山本区長： 私はすみだで生まれ育ったのですが、昔からこのまちにはリーダーシップのある町会長・自治会長がいて、まちの人たちが時に優しく、時に厳しく接してくれました。すみだの町会・自治会にはそんな温かい空気感がありますね。私は区民として、すみだの空気感が好きですし、これからも受け継いでほしいと思っています。

様々な世代の方々が参加しやすくなるよう、柔軟な対応を

石倉会長： 町会・自治会によっては若い人が活躍しているところもありますが、区全域で見ると、若い人の参加率が低いのが課題です。また、区外から転入してくる方が増えて



山本区長： そのためには、各町会・自治会では様々な催しを行っているので、まずはその催しに若い人や、子どもたちに足を運んでもらうことが重要ですよ。その点からすると、みんなが楽しめるよう、催しを工夫する必要がありますね。参加した方が楽しかったと感じる催しなら、次回は知人や友人を誘ってき

てくれるのではないのでしょうか。

石倉会長： もちろん参加者が楽しんでもくれることも重要ですし、運営を担っている役員や若手、女性部のメンバーが協力して催しを盛り上げることも大切ですね。

山本区長： 特に、子育て中は忙しくて、町会・自治会の活動になかなか参加できないと思うんです。そういう方が負担感を持たずに済むように、例えば年に数回、重要な活動にのみ参加してもらうといった柔軟な仕組みを作っていくことも大事ですね。

石倉会長： 若い人同士でうまく調整して役割を分担している町会・自治会もあるんですよ。そのような例をより多くの町会・自治会に広げていく必要がありますね。

山本区長： それから、若い人が何を期待していて、どんな要望があるのか聞く機会を増やし、意見が町会長・自治会長まで上がっていく仕組みを作っていけたらいいですよ。

子育て・防災など、メリットはたくさん

石倉会長： 町会・自治会に入ると、地域の方とのつながりができます。餅つき大会や運動会、夏祭り等を通して、自然とみなさん仲良くなっていけますよ。地域の方と仲良くなれば子育てをはじめ、様々な面で地域の方々の力を借りることができますね。それに、まちの情報も入ってきやすくなります。

山本区長： 地域の方々に、子どもの顔を覚えてもらえることもメリットですよ。日頃の挨拶や会話だけでなく、誘拐等に対する防犯対策にもなりますから。子どもがいる方からすると、この点は非常に重要なのではないのでしょうか。

石倉会長： その通りです。それから、被災

地域の発展に欠かせない町会・自治会。今回の特集では、町会・自治会の役割や課題、加入した際のメリット、そして町会・自治会とすみだの将来について山本区長と墨田区町会・自治会連合会の石倉会長にお話を伺いました。また、全町会・自治会実態調査の結果も併せてお知らせします。

【問合せ】広報広聴担当 公5608－6223



時にも町会・自治会は重要な役割を果たします。

山本区長： そうですね。被災時には自助・共助が必要になります。地域の方とのつながりがあれば、避難行動を円滑に行うことができますね。

石倉会長： 東日本大震災の際には、日頃の防災訓練や地域の方々の自助・共助が活かされて、避難場所の確保や備蓄品の提供をスムーズに行うことができました。

山本区長： 防犯・防災等の面で各町会・自治会の方々が頑張っているからこそ、すみだが安全・安心なまちとして成り立っていますよね。実際に犯罪・火災・交通事故の件数は減少してきています。これはまさ

に、町会・自治会が実施している地道な防犯運動・火災予防運動・交通安全運動等の賜物です。

石倉会長： ありがとうございます。一方で、引越してきて、町会・自治会に加入したいと思っけていても、加入の仕方がわからないという方もいると思います。現在、加入促進の新しいリーフレットを区が作っていると聞いているので、そういったものも用いながら加入促進ができればと思います。

山本区長： そうですね。町会・自治会に加入するメリットや必要性を知らない人もまだまだいますからね。町会・自治会と行政が一丸となってPRしていきましょう。

若い人が活躍しつつ、ベテランが支える

石倉会長： 若い人の力はどの分野においても必要です。若い人が活躍している町会・自治会は活気があって、催しの参加率も高いです。町会・自治会を運営していくうえで若い人の意見は大切ですので、ぜひ、町会・自治会に参加していただきたいです。共にまちを元気にしていきましょう。

山本区長： 様々な団体が協力してまちの発展に取り組んでいますが、その中心となるのが町会・自治会です。持続可能なまちのコミュニティを作っていくうえで、若い人の力はとても心強いですね。そして、町会・自治会はすみだの発展の活力源でもあります。その町会・自治会がさらに活性化することで、すみだの地域力もさらに向上すると思います。

ちなみに、すみだの老人クラブの加入率は23区でトップクラスなんです。高齢の方の活動は盛んなんです。なので、この加入率の高さを各世代に広げていきたいですね。

石倉会長： もちろん、町会・自治会としては若い人に活躍してもらわないといけないですし、町会・自治会のあるべき姿がぶれないように芯は一本通しておきたいですね。そのためには各町会長・自治会長が若い人を積極的に受け入れて、うまくまとめていかなければなりません。

様々な分野で若い人に活躍してもらいながら、困ったことがあれば私たちベテランが支えていきたいです。

山本区長： 会長のおっしゃる通り、一本芯を通しておくことはとても重要です。町会・自治会と行政が協

力して、活性化に取り組んでいきましょう。

東京2020オリンピック・パラリンピックの成功をまちの未来につなげていく

山本区長： 今後のすみだにとって欠かせないことのひとつが、東京2020オリンピック・パラリンピックを成功させることです。この一大イベントを成功させ、すみだ全体に盛り上がりを広げていかなければなりません。

石倉会長： 区長がおっしゃる通り、東京2020オリンピック・パラリンピックを成功させなければなりません。そのために、地域単位、町会・自治会単位でも力を合わせて盛り上げていきます。

山本区長： そうですね。地域単位、町会・自治会単位での盛り上がり、すみだ全体の盛り上がりにつながりますからね。

東京2020オリンピック・パラリンピックを成功させ、そのレガシー（遺産）をまち全体に広げていき、町会・自治会の活動がより一層活発になっていくよう、オールすみだで取り組んでいきたいと思います。



墨田区全町会・自治会実態調査の結果報告

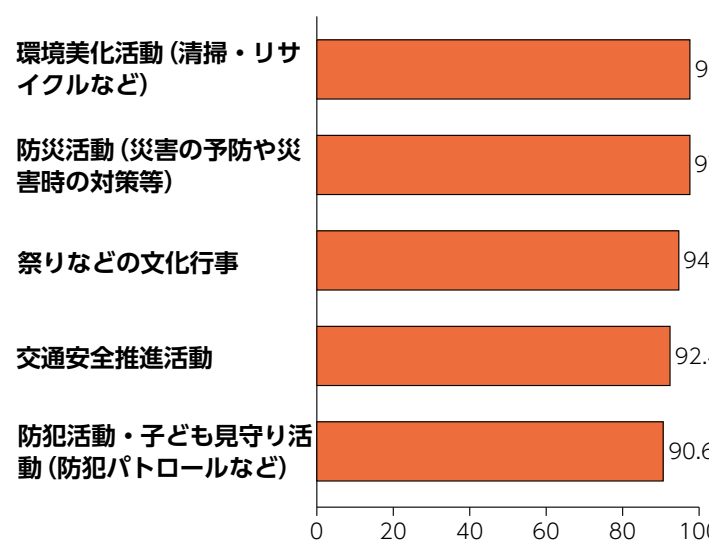
区では昨年、地域の持続的な活性化を図るため、区内の全町会・自治会を対象に現状や課題等についての調査を行いました。その結果の一部を紹介します。

なお、調査の詳細は、区ホームページでご覧になれます。

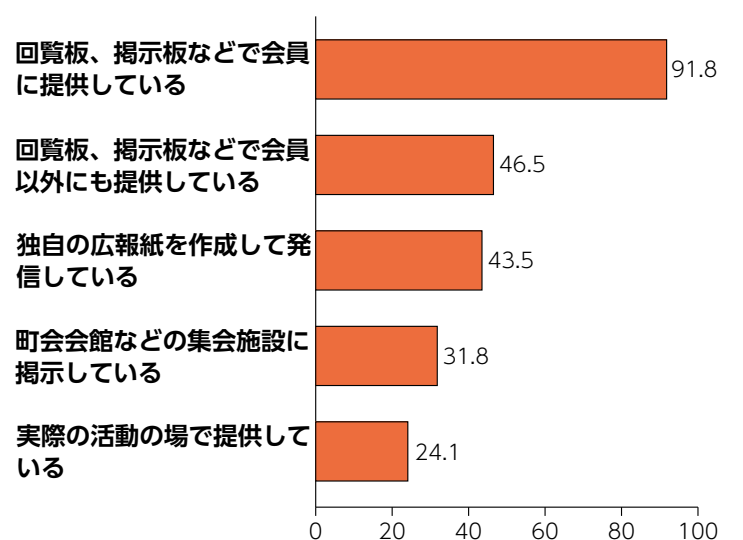
【問合せ】地域活動推進課地域活動推進担当 公5608－3661

*グラフ内の数字は各項目を回答した割合(%) *複数回答可 *上位5項目を掲載

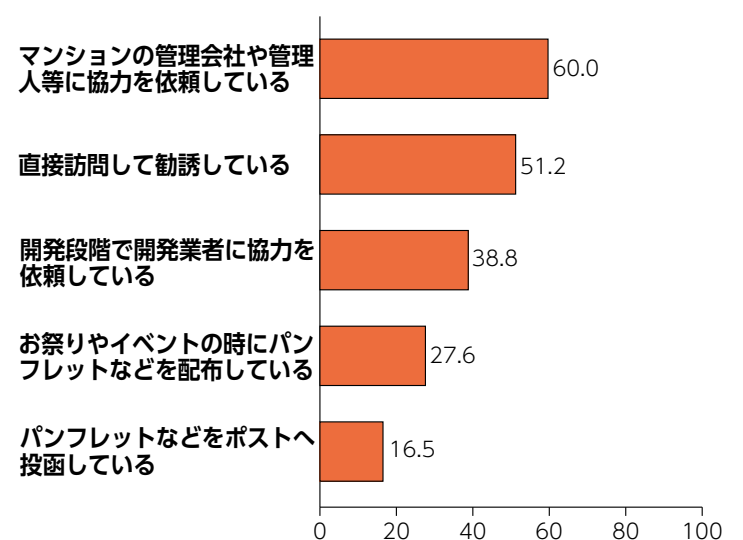
Q：普段、どのような活動を行っていますか。



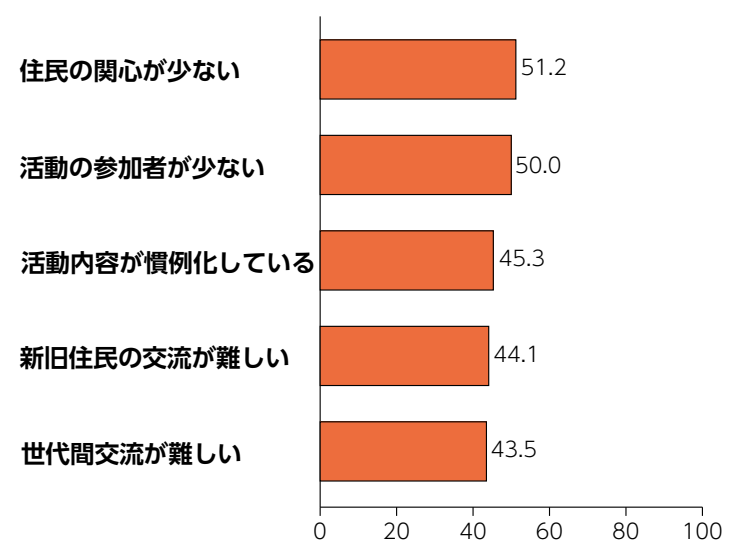
Q：町会・自治会の活動に関する情報はどのような方法で提供していますか。



Q：転入者やマンション住民などの未加入者への加入呼びかけはどのように行っていますか。



Q：町会・自治会の運営に関する課題にはどのようなものがありますか。



HP 区ホームページで検索する場合は、「記事のタイトル」で検索

☎ = 電話 FAX = ファクス ✉ = Eメール 🏠 = ホームページアドレス



改訂しました すみだ健康マップ

区内の医療機関等を掲載した「すみだ健康マップ」を改訂しました。

転入した方や親子健康手帳(母子健康手帳)の交付を受けた方に差し上げているほか、必要な方には保健計画課(区役所5階)や各出張所で無料配布しています。また、区ホームページでもご覧になれます。

【問合せ】保健計画課保健計画担当 ☎5608-6189

新春イベント

資料館でお正月！

すみだ郷土文化資料館(向島2-3-5)で、邦楽や伝統芸能の鑑賞会を開催します。

【とき／内容／定員】▶1月3日(木)午後1時半～2時／邦楽(尺八・箏)の演奏／先着25人 ▶1月4日(金)午後1時半～2時半／春駒(祝福芸能)／先着25人 *定員を超えた場合は立ち見【入館料】▶個人=100円 ▶団体(20人以上)=80円 *中学生以下と身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料【申込み】当日直接会場へ【問合せ】すみだ郷土文化資料館 ☎5619-7034



始めよう献血 君の勇気が命を救う 「はたちの献血」キャンペーン

1月・2月は「はたちの献血」キャンペーン月間です。体調を崩す方が多い冬期は、献血者が減少し、必要な血液量の確保が難しい時期です。

「はたち」を迎えた新成人の皆さんをはじめ、多くの方のご協力をお願いします。献血の日時・会場は、問い合わせるか、東京都赤十字血液センターのホームページをご覧ください。

【問合せ】▶東京都赤十字血液センター ☎5272-3523 ▶保健計画課保健計画担当 ☎5608-6189



最新号を発行します 墨田区男女共同参画情報誌 「すずかけ」

今号の特集は、認知症についてです。1月下旬から無料で配布しますので、ぜひ、ご覧ください。

【配布場所】すみだ女性センター(押上2-12-7-111)、区民情報コーナー(区役所1階)、各出張所・図書館ほか *区ホームページでも閲覧可【問合せ】すみだ女性センター ☎5608-1771



今号の巻頭インタビューは、土井善晴氏



資源の有効活用にご協力を 古着・金属製調理器具などの 回収とフードドライブ

ご家庭で不要になった古着や靴、金属製調理器具などを回収します。同時に、ご家庭で余っている食料品等を回収するフードドライブを実施します。

【回収日時／回収場所】▶1月19日(土)／吾嬬西公園(八広6-53-16) ▶1月20日(日)／中和公園(菊川1-18-25) *いずれも午前9時～午後2時【回収品目】古着、靴、ぬいぐるみ、金属製調理器具、食料品 *詳細は問い合わせるか、区ホームページを参照(右下のコードを読み取ることでも接続可)【対象】区内在住の方 *事業者を除く【持込方法】古着、靴、ぬいぐるみ、金属製調理器具、食料品を、それぞれ別の袋に入れて、当日直接会場へ *車での来場は不可【問合せ】すみだ清掃事務所分室 ☎3613-2229



コード

毎月5日は すみだ環境の日

1月のエコしぐさ
新年も

集えば楽し
ウォームシェア



墨田区環境キャラクター「地球くん」

！ 年始の急病のときには

年始の急病のときにご利用ください。なお、受診の際は、健康保険証や医療証等を必ずお持ちください。

■墨田区休日応急診療所

【診療日】日曜日、祝日、年末年始 *1月1日(祝)・2日(水)・3日(木)も診療あり【受付時間】午前9時～午後9時半【ところ／電話番号】すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)内／☎5608-3700【診療科目】内科、小児科

■すみだ平日夜間救急こどもクリニック

【診療日】月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) *今月の診療は1月4日(金)～【受付時間】午後7時～9時45分【ところ／電話番号】同愛記念病院(横網2-1-11)救急外来内／☎3625-1231【診療科目】小児科(15歳以下の急病患者)

■歯科応急診療医院(1月)

*診療時間は午前9時～午後5時

とき	医院名	ところ・電話番号
1日(祝)	おそざわ歯科	京島2-17-12 ☎3611-4184
	あべ歯科医院	太平3-18-1 ☎3624-3805
2日(水)	荒木歯科医院	向島1-14-3 ☎3622-0318
	石井歯科医院	石原2-2-8 ☎3622-1411
	重井歯科医院	墨田2-10-20 ☎3616-6480
3日(木)	イズミ歯科	業平4-10-6和泉ビル2階 ☎3624-8148
	山本歯科	押上3-42-9 ☎3612-7676

③事前に電話で予約のうえ、ご来院ください。

■東京消防庁「救急相談センター」(24時間受け付け)【電話番号】▶携帯電話・PHS・プッシュ回線＝☎＃7119 ▶ダイヤル回線(23区)＝☎3212-2323

■東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(24時間受け付け)【電話番号】☎5272-0303【聴覚障害者専用ファクス番号】FAX5285-8080



すみだ北斎美術館

【問合せ】文化芸術振興課文化芸術・国際担当 ☎5608-6115 ☎http://hokusai-museum.jp

北斎名品コレクション②

すみだ北斎美術館に収蔵されている北斎の名品をご紹介します。

宗理改北斎画 宝船(摺物)

新年あけましておめでとうございます。新しい年の幕開けに葛飾北斎が描いたおめでたい「宝船」をご紹介します。徐々に昇る初日の出、松の木の間には風をはらんだ美しい宝船の帆が描かれ、順風満帆な帆の様子からこの一年が良い年になりそうな雰囲気を感じさせます。平成31年の幕開け、皆さんの順風満帆な一年をお祈りします。

今年は、北斎が没して170年目です。この絵が描かれた寛政10年(1798年)頃は伊勢参りなどの旅行ブームが広がり始め、旅やグルメと庶民生活は充実していました。

なお、現在開催中の企画展「大江戸グルメと北斎」は1月20日まで、次の企画展「北斎アニマルズ」は2月5日からです。



江戸落語の会「幾代餅」

企画展「大江戸グルメと北斎」の会期も残りわずかとなりましたが、江戸のグルメは十分堪能いただけましたでしょうか。もう少し楽しみたいという方のために、江戸時代の「食」に関連する一席を設けました。ぜひ、お楽しみください！

【とき】1月19日(土)午後2時～ *開場は午後1時半

【会場】すみだ北斎美術館講座室「MARUGEN100」(亀沢2-7-2)【出演】五街道 雲助(落語家)【定員】先着60人【入場料】無料 *すみだ北斎美術館の観覧券または年間パスポートが必要【申込み】当日直接会場へ *午後0時半から会場前で整理券を配布

